

美

香港・街角トレンドチェック Fashion & Beauty

Vol.18

モード気分なウェディングケーキに恋して♡

ライフスタイル・ジャーナリスト
HIROKO USAMIさん



©TAKA

ライフスタイル・ジャーナリスト

HIROKO USAMIさん

東京生まれ、東京暮らし。洋楽好きが高じ、FMラジオ業界で番組制作に携わる。同時に幼少時より関心が高かったファッションや旅、映画などに関する記事の執筆をライフスタイル誌などのメディアにて担当させていただく機会に恵まれ今日に至る。

モード気分なウェディングケーキに恋して♡

2012.6.7

「香港とファッション」というテーマで語る際、決して外すことのできないマスト・ショップがある。「JOYCE」—その名を聞けば、誰もが「そうそう…」となぜかす。いわゆる香港のセレクトショップの老練的存在とも言えるのではないかなあと。で、その創業者であるJoyce Maさん(写真右)の妹、Bonnie Goksonさん(写真左)が今回のヒロイン。



おそらくスイーツ好きでなくても、「まるでアート！」とビックリするのはないかと思う写真のようなケーキ。ましてや私のようなスイーツ好きは、かなりの確率で一目惚れする可能性「大」に違いなし。さらに店頭ショーケース越しに、「こちらはすべて食べられるんですよ！ またアレルギーのあるお子さんをまじめ多くの方が召しあがっていただけるよう、お砂糖を使用していないものや、ナチュラル&オーガニックにこだわるなど、成分にも大変配慮しております…」と伺えば、まさに“理想のスイーツ”の一言に尽きるのでは。



つまりそのスイーツを味わえるココ、カフェ・バー「c'est la B」に加え、見晴らしの良いテラスも魅力的なスタイリッシュなレストラン「SEVVA」や、昨年オープンしたビスポーク・ベーカリー「Ms B's CAKERY」。これらすべての創業者にしてあらゆる構想を練る人物、それが通称ライフスタイルのディーバ、Bonnieさんというわけだ。とりわけ、昨年11月末にオープンした「c'est la B」は、1人でも気軽にティーブレイクを楽しめる、30席程のこじんまりとした空間がなんとも居心地が良い。ちなみに、いわゆるカフェメニューのお薦めとしてはアツアツの「ポットパイ」。サラダとバゲットもセットになっているので、男女を問わずそれなりに満足感を得られるのではないかなと思う。

そんなポットパイと女子的「別腹」デザートにピッタリのスイーツ「Taster Size Cake」を今日のメニューに、ランチタイムのバラエティに富んだガールズトークに興じたある日。そのメインピックスがウェディングケーキだった。というのも彼女のウェディングケーキが実は先の姉妹店、ビスポーク・ベーカリーにオーダーしたものだから。ドリーミーなデザインによる3段構えのエレガントなケーキは、見るからに幸せの味わいそのものだ。



そこで(予定は未定だが…)早速、お店にリサーチしてみると、さまざまなスタイル例があることが判明。たとえば、『お二人様用』の小さなサイズのモノから、モード感あふれるコサージュやレース風の繊細なデザイン、さらにはガーデンパーティタイプやビッグセレブレーション向け大型まで数限りない。とりわけ「ビスポーク」と謳うだけあり、夢のクリエイションに向け惜しみないサポートをして下さること確実だろう。

時は「6月の花嫁」ことJune Brideのシーズン。果たして今シーズンの夢のウェディングケーキは、どのようなラインナップになるのか♡

c'est la B
<http://www.msbscakery.hk>